



当館の臨時休館

について

新型コロナウイルス感染防止のため当館は四月一日より当面の間、臨時休館とさせていただきます。皆様にはご不便をおかけし誠に申し訳ございません。何卒ご理解いただけますようお願い致します。尚、開館を再開することが決まりましたらブログ等でお知らせいたします。



報 告 館 資 料 里 鶴 夕
令和2年5月10日
第 113号
発行 夕鶴の里
TEL 47-5800

事業等の中止

のお知らせ

新型コロナウイルス感染防止のため、当館で予定していた事業を大幅に変更することになりました。当館のイベントを楽しみにされていた皆様には申し訳ありませんが、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

◇夕鶴の里友の会総会
四月十二日(日) 中止

◇フィールドプロジェクト
民話語り部体験講座
五月～六月 中止

◇第二十一回
「語り部養成講座」

六月～八月 中止

◇第十一回
「おきたま語り
フェスティバル」

六月二十一日(日) 中止

◇夕里友の会研修旅行
七月十一日(土) 中止

◇語り部養成講座講演会
七月十二日(日) 中止

今後の事業につきましては、またあらためてお知らせ致します。

三密を

避けましょう！

- ① 換気の悪い密閉空間
- ② 多数が集まる密集場所
- ③ 間近で会話する密接場面

夕鶴の里でも極力「密」にならないよう工夫しながら運営してまいります。ご協力のほど宜しくお願い致します。

新型コロナウイルス
終息を願って

ご厚意でいただいた折り鶴で新型コロナウイルスの終息を願って千羽鶴を作りました。一日でも早く終息して再び開館できること祈っております。



古布の模様の

美しさ展

三月十七日より資料館三階で「古布の模様の美しさ展」を開催しております。

模様は日本人にとつて、もつとも身近で、生活を彩る文化として親しまれてきました。

これらの模様は十九世紀より「見たこともない新しさを持つた布」として欧米文化にも大きな影響を与えます。

展示をご覧いただくと現代の私たちの目からも新鮮に映ると思います。臨時休館が明けましたら是非ご来館ください。



開館を再開しましたらご来館ください

流行病と南陽市

今からおよそ百年前に「スペイン風邪」というインフルエンザが世界的に流行しました。特に大正七年の流行は全国的に大きな被害をもたらしました。このことは南陽市でも例外でなかったようです。大正七年の漆山小学校日誌と赤湯小学校日誌より当時の様子を見ていきたいと思います。

○漆山小学校

日誌を見ると十月二十八日の今朝の朝礼事項に「悪流行ノ感冒ニ就テノ注意」と記載があります。この日は児童五九名が欠席しています。そして、翌二十九日は六四名が欠席し、三十、三十一日は臨時休校となりました。

十一月六日には「郡衙ヨリ更ニ流行性寒冒ニ就テノ注意」との記載がありますが、それ以降の記述はありませんので蔓延は治まったようです。

○赤湯小学校

スペイン風邪の流行は赤湯小学校の方が深刻だったようです。

す。十一月二日の日誌には「感冒ノ流行甚ダシク各学級共過半数ノ児童ハ同病ニ罹カリ居ル状況」とあり、この日の三校時に「予防並ニ患者ノ心得」を訓話し帰宅させています。

十一月六日には「昨五日流行感冒ノタメ欠席頓ニ激増シ」とあり一三八名欠席、罹病者三五四名に増えます。学校はこの事態を重く受け止め「本朝直ニ町長ニ協議シ本日ヨリ来ル九日マデ向四日間閉鎖スルコトナレリ」として臨時休校にしています。また、この日は当時、手指消毒に用いていた昇永水（しょうようすい）で高等科児童と共に校舎全体を消毒しています。

最後にスペイン風邪ではないですが、明治時代に大流行したコレラを予防するため明治二十一年に山形県知事が定めた心得をご紹介します。

「コレラを撲滅するには時期を失することなく、はじめの患者の発生のうちに、速やかに撲滅するよう心掛け、綿密周到な消毒をすること。また発生してからでは遅いから未然に

養生清潔を計つて病毒の入ることのないよう努める」

このように疫病の流行を阻止する方法は古今東西変わらないようです。過去も様々な疫病が流行しましたが人類は乗り越えてきました。今回の新型コロナウイルスも克服できると信じています。



↑結核とチフス予防の冊子

少し前の日本ではどちらも重大な感染症でした。

〈参考文献〉

- ・南陽市史編集資料第34号
- ・南陽市史編集資料第43号
- ・南陽市史 下巻